



[環境貢献]

ムラタのものづくり、  
一人ひとりの  
取組みとして  
環境負荷低減に貢献を。

株式会社村田製作所  
取締役常務執行役員  
井上 亨

ものづくりの過程と、  
ものづくりから生み出される製品・サービスを通して。

環境負荷低減への貢献のためにムラタが取組んでいることには、2つの側面があります。1つは、ものづくりの過程で材料やエネルギーの使用を抑制するとともに、環境負荷物質の排出を極力抑えることです。

もう1つは、ムラタの製品・サービスを通して、社会全体の環境負荷低減に貢献することです。小型・薄型・多機能の電子部品は、最終製品の高密度化・高効率化を通して社会全体としての省資源化を実現し、また、省エネルギー化にも貢献します。

ものづくりの過程では、2012年度を基準年として、3カ年計画でCO<sub>2</sub>排出量の15%の原単位削減目標を掲げ、2014年度では14%削減と順調に推移しています。ムラタの主力製品であるセラミックス電子部品には「焼成」の工程が不可欠であり、ここに多くのエネルギーを使用します。焼成炉の構造や雰囲気など、条件を最適化することで省エネルギーに大きな成果を上げることが出来ました。ムラタには、もともと生産設備や生産プロセスを

自ら構築する文化があります。開発、生産技術、更には製造に携わる人が、自らの生産設備を自分たちで考え、運用し、改善していく考え方が深く根付いています。あらゆる事業所、あらゆる生産工程で、CO<sub>2</sub>削減への取組みが実践され、成果を生み出しています。それはまたコストダウンや生産設備・作業環境の改善など多くの成果にも結実しています。

もう1つの、製品・サービスを通しての環境負荷低減については、ものづくりの過程のように具体的な数値目標を掲げることは困難ですが、ムラタの製品・サービスの社会的な影響は極めて大きいものと自覚しています。今後は、電子部品における環境負荷低減への貢献度を客観的に示す指標を模索しながら、その価値を積極的に提案し、新たなビジネスチャンスを創出していきたいと考えています。

この2つを両輪として、ムラタのものづくりにおける一人ひとりの取組みと位置づけ、環境負荷低減の活動を継続して参ります。

世界の環境担当者が“顔の見える関係”のなかで  
環境活動のベクトルを合わせる。

ムラタではこれまで環境活動のレベルアップをはかるため本社と国内工場を中心に活動をすすめてきましたが、グローバルに事業が拡大している今、海外生産工場についてもさらなるレベルアップが不可欠です。2014年12月にASEAN地域(タイ、マレーシア、シンガポール、フィリピン)とフィンランドの環境担当者が本社に集まり、環境活動におけるムラタの理念、ムラタ環境スタンダードを共有するために環境グローバルミーティングを開催しました。

3年前にムラタグループに加わったMurata Electronics Oy、2年前に工場が稼働したPhilippine Manufacturing Co. of Murata, Inc.などは、ムラタの環境活動における理念が十分に浸透しておりません。また設立されて20年以上経つ工場でも担当者が代わった時に十分に引き継ぎがされていないことがあります。そのため環境活動に携わるメンバー全員がムラタ環境スタンダードを理解

し、各工場ですら考えて動けるようにならなければなりません。5日間のミーティングでは、本社スタッフと海外環境担当者がこれまでうまく伝わっていなかったことについて話し合い意見交換を行うことで、お互いの理解を深めることが出来ました。ミーティングの一環として八日市事業所に出向き、現場での事例を実際に目で見て確認しました。またムラタが委託している産業廃棄物処理プラントにも出向き、処理が困難な廃液の処理工程を見学しました。このミーティングでムラタ環境スタンダードを理解し、実際の現場を確認出来たことで、メンバーは各工場ですら更なる環境活動のレベルアップに取り組んでいます。

これから事業拡大に伴い新たな会社、工場が設立されることが考えられますが、定期的にミーティングをおこない自らが判断し動ける組織となるよう強化して参ります。

[環境グローバルミーティング]

グローバルで共有する  
ムラタ環境スタンダード。

写真左より

Murata Electronics Oy Sourcing & Logistics  
Jukka Vähäsarja

Philippine Manufacturing Co. of Murata, Inc.  
Environmental Control  
Ryla A. Nunag

株式会社村田製作所 管理グループ 環境・安全部  
上浦 章史

Murata Electronics Oy Quality and Environmental Systems  
Mary Iivanainen

Murata Electronics Singapore (Pte.) Ltd. Ceramic Chip Cap Factory  
Anand Ariyaratnam

Murata Electronics (Malaysia) Sdn. Bhd. Safety,  
Environment and Training Section  
Norparah Sahirah Binti Harun

Murata Electronics (Thailand), Ltd.  
Administration Department  
Supathat Thippanya

